

「民生委員を退任して」

元狭山地区担当 池谷佐百合

終の棲家の相談を受けたこと。立ち話に花を咲かせたこと。ドアを開けてはいけ  
のだけれど、窓の隙間から小さな声でお話したこと。のちに施設で偶然の再開をし、笑  
顔で手を振ってくださったこと。いろいろな場面が思い出されます。遠くであれこれ思  
うより、ひと声かけてお互いが、一瞬でも和やかな気持ちになればいいなあと思いま  
した。一步でも近づき顔なじみになれば、次につながるのではないかとも思います。  
たまたま、「名前わすれちゃった！」なんて言われたことも……。 「大丈夫、私があなた  
の名前覚えていますから。」と声掛けしたこともありました。

今後、これら一つ、一つが埋み火となって、力を与えてくれることでしょう。

ありがとうございました。